

アカデミー賞®4部門ノミネート『キッズ・オールライト』の制作スタッフが贈る、
今を生きる‘新しい家族’を描く感動の物語

メイジーの瞳

What Maisie Knew

大人に振り回される子どもの話、ではない。子どもにも振り回されてはじめて、
大人は自分自身や愛というものに気づかされるのだ。



第25回東京国際映画祭コンペティション部門正式出品作品
第37回トロント国際映画祭正式出品作品

GAGA★



ママ

【ロックスター】
お酒が好きで
朝寝坊

JULIANNE
MOORE

パパ

【アートディーラー】
いつも忙しくて
気分屋

STEVE
COOGAN

メイジー

ONATA APRILE

マーゴ

【パパの奥さん】
元ベビーシッターでメイジーと仲良し

リンカーン

【ママの目撃者】
心優しいバーテンダー

STORY

NYに住む6歳のメイジー。離婚による親権争い中の両親の家を10日ごとに行き来することになった。ベビーシッターだったマーゴが、父の新居にいることに戸惑うが、すぐに打ち解ける。母が再婚した心優しいリンカーンも、メイジーの大切な友だちになった。次第にそれぞれのパートナーにメイジーの世話を押し付け、自分のことに忙しい両親の気まぐれに我慢の限界を超えたマーゴとリンカーンは家を出て行く。母はツアーに向かい、メイジーは独り夜の街に置き去りにされてしまうのだが――。

監督：スコット・マクギー、デヴィッド・シーゲル 原作：ヘンリー・ジェイムズ 衣装デザイン：ステイシー・バタット「プリングリング」「SOMEWHERE」
出演：ジュリアン・ムーア、アレキサンダー・スカルスガルド、オナタ・アプリール、ジョアンナ・ヴァンダー・ハム、ステイヴ・クーガン
提供：ギャガ、朝日新聞社 配給：ギャガ GAGA★ ©2013 MAISIE KNEW, LLC. ALL Rights Reserved. maisie.gaga.ne.jp

1.31(Fri) ROADSHOW

地下鉄日比谷駅A5出口 左側 全席指定
TOHOシネマズ シャンテ 03-3464-0051 www.cinemarise.com
シネマライズ 03-3464-0051 www.cinemarise.com
全席指定・定額入替制

TOHOシネマズ66号一ツ橋
TOHOシネマズ川崎
TOHOシネマズ西武OS
TOHOシネマズ二条
OSシネマズミント神戸
シアターキノ

2014年3月公開

愛を探し求め続ける、 孤独な大人たちへ

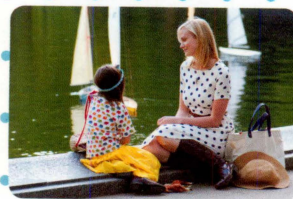
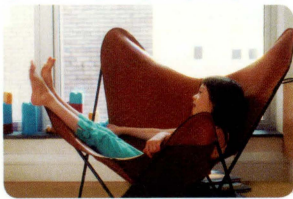
6歳のピュアな心を通して気づかされる、
私たち大人のおかしさも切ない未熟さ——。
家族の絆が揺れる今、家族とは、
愛とは何かがシンプルにわかる感動の物語。

メイジーの瞳に映った大人の醜い言動——。
こどもは何度も大人に失望させられ、
瞳の奥で真実を飲み込む。でも、メイジーは知っている。
どんなに理不尽であろうと、どんなにたらい回しにされようと、
人生に不器用な自分の親は、自分を愛しているということ。
そして、どうして破天荒な親ほど、
我が子に規格外のプレゼントをしたがるのだろうか！
ロック母がメイジーに贈った、
メイジーよりでっかい馬のぬいぐるみとエレキギターは
幼い頃の私もどこか身に覚えがある懐かしい匂いがした。
一度も一緒に暮らしたことのない父が、
勝手気ままに現れた時の滑稽で不器用な匂い、
そのものだった。

—— 内田也哉子 (文筆業・sighboat)

映画評論サイト
RottenTomatoesでも
88%
高評価!
(12/2現在)

ソフィア・コッポラ作品で常連のステイシー・バタットが手がけるキュートな衣装や、NYに住むメイジーの家の洗練されたインテリアもCheck!



大人って本当に欲張りで不器用で、
自分勝手な生き物だね。
でもメイジーが本当の愛を教えてくれる。
もっと素敵なお愛があるよ、って。

—— 加藤登紀子 (歌手)

メイジーのお母さんと同じく
仕事と子育てを両立している親として、
子供という時間の大切さを改めて感じさせられました。
身勝手な大人に振り回されても、
どこまでも優しいメイジーには幸せになってほしい。

—— 藤本美貴 (タレント)

6歳のメイジーが一番大人、
という厳しい状況の中、映像と洋服がとてもステキでした。

—— YO-KING (ミュージシャン)

愛ゆえに親を受け入れ批判しない子という主人公には
これほどに感情移入出来るものだった!

—— 内田春菊 (漫画家)

ダメな母親を演じるジュリアン・ムーアの
感情の描き方が最高に素晴らしく、
何度も胸が締め付けられ、たまらない。

—— カヒミカリイ (ミュージシャン)

純粹で真つぐな瞳は、
どうしてこんなにも真理を見透かすのだろうか？

破天荒な愛、臆病な愛、我が侷な愛。
大人達のエゴイズムと向き合う
メイジーの瞳には愛が溢れている。

—— MINMI (シンガーソングライター)

その瞳は理不尽をまっすぐに受け止める。
それでも花は綺麗で、浜辺は楽しくて。

小さな、だけれど大切な幸せをメイジーが教えてくれた。

—— 豊田エリー (タレント)

大人たちの瞳の方が幼くて不安げで、
見ていて可哀想になる。そして子どもの瞳が
いつも強く鋭いことに、たじろいだ。

—— 岩井志麻子 (作家)

幸福の居場所。
ママの愛だけでもだめ。パパの愛だけでもだめ。
二人の愛があってこそ生まれるのがハッピーハウス。
みんなに優しいメイジーに涙が出た。
強くてかわいいメイジーがとても愛おしいです。
これから結婚、赤ちゃんを産む方はぜひ見てほしい。

—— シーナ (シーナ & ロケッツ)

順不同・敬称略

What Maisie Knew